

西大和つうしん

2016年 8月号
No.410



兜岳・鎧岳を縦走後、鎧岳の雄姿を振り返る

<2016年7月3日>

奈良県勤労者山岳連盟

西大和山の会

西大和つうしん

第410号(2016年8月号)

【目次】

| | |
|-----------------------------------|----|
| 8月度山行計画 | 1 |
| 8月度・9月度カレンダー | 3 |
| 山行・行事等参加メモ | 4 |
| 山行報告 | |
| ・雪山学校 《6/12》 京都の山 金毘羅山Y懸尾根(杉川) | 5 |
| ・例会山行 《6/25》 丹波の山 五大山(田中初) | 6 |
| ・例会山行 《7/3》 室生の山 兜岳・鎧岳(亀井) | 7 |
| ・例会山行 《7/7》 六甲の山 高座の滝・地獄谷・風吹岩(島崎) | 8 |
| ・夏山訓練 《7/10》 比良の山 八淵ノ滝・釈迦ヶ岳(藤井) | 9 |
| ・自主山行 《7/15》 大峰の山 狼平(中) | 10 |
| ・自主山行 《7/18》 鈴鹿の山 国見岳～御在所岳(杉森) | 11 |
| 室内例会だより(6/29) | 12 |

夏山自主山行計画(8月)

不帰のキレット 北アルプス《白馬岳～唐松岳》

【日時】2016年8月7日(日)～10日(木) (L 島崎)

【集合】近鉄佐味田川駅 12:00 出発

【コース】《8/7》佐味田川駅(12:00)⇒猿倉荘(20:00)

《8/8》猿倉荘(6:00)～白馬尻荘(7:30)～白馬山荘(13:30)～白馬岳(14:00)～白馬山荘(14:30)(泊)

《8/9》白馬山荘(6:00)～杓子岳(7:30)～鑓ヶ岳(8:40)～天狗山荘(9:20)～天狗尾根コル(11:30)～唐松岳(15:30)～唐松山荘(15:40)(泊)

《8/10》唐松山荘(6:00)～八方池山荘(10:00)～ Gondola 八方駅(11:00)⇒王寺

※王寺帰着 21:00 頃

穂高岳縦走 北アルプス《北穂高岳～奥穂高岳～前穂高岳》

【日時】2016年8月9日(火)～13日(土) (L 亀高)

【集合】大阪梅田 23:00 出発

【コース】《9日》大阪梅田(23:00)⇒[さわやか信州号]⇒(車中泊)⇒上高地

《10日》上高地～(55分)～明神～(2h10分)～横尾～(3h)～澗沢山荘(泊)

《11日》澗沢～(3h)～北穂高岳～(2h10分)～澗沢岳～(20分)～穂高岳山荘(泊)

《12日》山荘～(50分)～奥穂高岳～(2h10分)～前穂高岳～(4h20分)～上高地(泊)

《13日》上高地(14:20)⇒[さわやか信州号]⇒大阪梅田(20:46)

【歩行時間】8/10:6時間5分、8/11:5時間30分、8/12:7時間20分

南アルプス 《甲斐駒ヶ岳・仙丈ヶ岳》

【日 程】2016年8月18日(木)～21日(土)

【集 合】王寺駅 14時00分出発 (L 島崎)

【コース】《21日》王寺発(13:00)⇒(SAで夕食)⇒仙流荘(19:00頃着) (泊)

《22日》仙流荘バス停(6:00)⇒(バス)⇒北沢峠(7:00)～仙水峠(9:20)～駒津峰(11:00)
～甲斐駒ヶ岳(12:30)～駒津峰(14:00)～双児山(14:40/14:50)～北沢峠(16:00)～
長衛小屋(16:15)(テント泊)

《23日》長衛小屋(4:30)～大滝の頭(6:30)～馬の背ヒュッテ(7:30)～仙丈ヶ岳(9:10)
～小仙丈ヶ岳(10:00)～大滝の頭(10:40)～長衛小屋(12:00 テント撤収)

～北沢峠(12:45/13:00 発)⇒(バス)⇒仙流荘(13:50/15:30)⇒王寺駅(21:00頃)

北アルプス 《五竜岳～鹿島槍ヶ岳》

【日 程】2016年8月18日(木)～22日(月)

【集 合】大阪駅 21時50分発 高速バス (L 藤井)

【コース】《18日》大阪(21:50発)⇒(高速バス)⇒長野(6:42着)

《19日》長野(8:20発)⇒(バス)⇒白馬八方(9:35着)⇒(ゴンドラ・リフト)
⇒八方池山荘～(1h)～第二ケルン～(2h30分)～唐松岳頂上山荘～(20分)～
唐松岳～(15分)～唐松岳頂上山荘(泊)

《20日》山荘～(2h30分)～五竜山荘～(1h)～五竜岳～(2h30分)～口ノ沢の科尔～
(1h30分)～キレット小屋(泊)

《21日》小屋～(2h30分)～北峰～(25分)～鹿島南峰～(40分)～布引山～(50分)～
冷池山荘(2h20分)～爺ヶ岳(40分)～種池山荘(泊)

《22日》種池山荘(3h15分)～扇沢⇒(バス・タクシー)⇒大町温泉(11:20発)⇒
(バス)⇒長野(12:50着/14:15発)⇒(バス)⇒大阪(20:55着)

【歩行時間】8/19:4時間05分、8/20:7時間30分、8/21:7時間25分、8/22:3時間15分

8 月 度 山 行 計 画

～奥美濃最高峰からの眺望を楽しみましょう～

例会山行2 越美山地 《能郷白山》

【日 程】2016年8月21日(日) (L 田中悦)

【集 合】上牧町役場前駐車場 午前5:00出発

【コース】温見峠～(2h)～能郷白山頂上～(10分)～祠のピーク～(10分)

～能郷白山頂上～(1h20分)～温見峠

※下山後入浴しますので準備をお願いします。 ※帰着予定 21:30頃

～室生火山が創り出した溪谷美を歩く～

例会山行1 室生赤目 《赤目四十八滝》

【日 程】2016年8月28日(日) (L 辻)

【集 合】近鉄赤目口駅 9:00

【コース】赤目滝バス停～千手滝～百畳岩～琵琶滝～岩窟岩～(往路を戻る)

～赤目滝バス停

※帰宅予定 16:00頃

西大和山の会 カレンダー

| 8月 | | | 9月 | | |
|----|---|--|----|---|--|
| 1 | 月 | | 1 | 木 | |
| 2 | 火 | 県連理事会 | 2 | 金 | |
| 3 | 水 | | 3 | 土 | |
| 4 | 木 | | 4 | 日 | 県連・広域搜索 訓練(杉川) |
| 5 | 金 | | 5 | 月 | |
| 6 | 土 | | 6 | 火 | 県連理事会 |
| 7 | 日 | | 7 | 水 | |
| 8 | 月 | 夏山自主山行 北アルプス:不 帰キレット 白 馬岳～唐松岳 (島崎) | 8 | 木 | 夏山自主山行 北アルプス:大キレ ット 南岳～北穂 高～奥穂高～前穂 高(島崎) |
| 9 | 火 | | 9 | 金 | |
| 10 | 水 | | 10 | 土 | |
| 11 | 木 | | 11 | 日 | 例会山行 1 生駒 ～信貴山(勝尾) |
| 12 | 金 | | 12 | 月 | 暑気払い |
| 13 | 土 | | 13 | 火 | |
| 14 | 日 | | 14 | 水 | |
| 15 | 月 | | 15 | 木 | |
| 16 | 火 | | 16 | 金 | |
| 17 | 水 | | 17 | 土 | |
| 18 | 木 | 夏山自主山行 南アルプス:甲斐 駒・仙丈ヶ岳(島崎) | 18 | 日 | |
| 19 | 金 | | 19 | 月 | |
| 20 | 土 | 夏山自主山行 北アルプス:五竜 岳～鹿島槍 (藤井) | 20 | 火 | |
| 21 | 日 | | 21 | 水 | 西大和つうしん原稿締切 |
| 22 | 月 | | 22 | 木 | |
| 23 | 火 | | 23 | 金 | |
| 24 | 水 | 西大和つうしん原稿締切 | 24 | 土 | 例会山行2 |
| 25 | 木 | | 25 | 日 | テント泊山行 八ヶ岳・赤岳(辻) |
| 26 | 金 | 座学「事故事例研究」 | 26 | 月 | |
| 27 | 土 | | 27 | 火 | |
| 28 | 日 | 例会山行1 赤目四十八滝(辻) | 28 | 水 | 9月度室内例会(19:30) |
| 29 | 月 | | 29 | 木 | |
| 30 | 火 | | 30 | 金 | |
| 31 | 水 | 7・8月度室内例会(19:30) | | | |

山行・行事等参加メモ

| No | 氏名 (入会順) | 夏山自主山行 | | | | | 8/21 能郷 白山 | 8/28 赤目 | 9/24 -25 テト泊 | | |
|----|-------------|--------------------------|------------------------|-------------------------|------------------------|------------------------|------------------|------------|--------------------|--|--|
| | | 8/7- 11 不帰 キレット | 8/9- 13 穂高 縦走 | 8/18 -20 甲駒 仙丈 | 8/10 -22 鹿島 槍 | 9/3- 7 大キ レット | | | | | |
| 1 | (窪田) | | | | | | | | | | |
| 2 | 都築 | | | | | | | | | | |
| 3 | 藤井 | | | | L | | ○ | ○ | | | |
| 4 | (石田) | | | | | | | ○ | | | |
| 5 | 多賀 | | | | | | | ○ | | | |
| 6 | 田中悦 | | | | | L◎ | ○ | ◎ | | | |
| 7 | 島崎 | L◎ | | L◎ | | L◎ | ○ | ○ | | | |
| 8 | 田中初 | | | | | ○ | ○ | | | | |
| 9 | 村田 | | | | | ○ | | | | | |
| 10 | 林 | | ○ | | | | | ○ | | | |
| 11 | 辻 | | | | | | L | L◎ | | | |
| 12 | 勝尾 | | | | ○ | | ○ | | | | |
| 13 | 藤本 | | ○ | | | ○ | ○ | ○ | | | |
| 14 | 杉村 | ○ | | | ○ | ○ | ○ | ○ | | | |
| 15 | 高橋 | | | | | | | | | | |
| 16 | 玉越 | | ○ | | | ○ | ○ | | | | |
| 17 | 杉川 | | | | | | | | | | |
| 18 | 阪口 | | | | | | | | | | |
| 19 | 橋本 | ○ | | | ○ | ○ | ○ | ○ | | | |
| 20 | 今井 | ○ | | ○ | | ○ | ○ | ○ | | | |
| 21 | 亀高 | | L | | | ◎ | ○ | ◎ | | | |
| 22 | 松浪 | | | | | | | | | | |
| 23 | 亀井 | ○ | | | | | | | | | |
| 24 | 船江 | | ○ | | | | ○ | ○ | | | |
| 25 | 野路 | ○ | | | ○ | ○ | | △ | | | |
| 26 | 中 | | | ○ | | | ○ | ○ | | | |
| 27 | 杉森 | | | ○ | | | ○ | ○ | | | |
| 28 | 上田 | | | | | | | | | | |
| | 合計 | 6 | 5 | 4 | 5 | 5 | 7 | 15 | 15 | | |
| | 緊急 連絡先 | 藤本 | 辻 | 林 | 藤本 | 辻 | 辻 | 都築 | | | |

L:リーダー、○:参加、◎:車運転

山行報告

県連雪山登山学校

テーマ：

京都の山 金毘羅山 Y懸尾根

講師：中武佳史（奈良労山）

【日 程】2016年6月12日（日） 曇り後雨

【参加者】L中武、奈良労山7名、奈良HC1名、西大和より今井・杉川2名

【コース】京都地下鉄国際会館（9:00）～花尻橋～江文神社～Y懸尾根～江文神社～花尻橋～国際会館

今回の雪山登山教室はピッケル、アイゼンを使った雪山を想定した岩登り。まずは登山靴にて登る。下降時の注意点は肩越しに足を見る。股越しに見ないようにする。ピッケル、アイゼンを着けた場合の登り方の注意点は、ピッケルを木に掛けたりしてホールドのかわりに使う。ピッケルは手首に掛けておき、



握力を温存する。アイゼンの前爪を使う時は、踵は爪先と並行かやや下まで下げる。前爪に荷重をかける。懸垂下降時の注意点はザイルを繋ぐ時は、上はダブルフィッシャーマンで結ぶ。下になる部分はエイト結びでもよい。懸垂下降時など支点を作る時は必ずセルフビレイをとる。疲れが出ていると何

時滑落してもおかしくない為、まずは自分の安全を確保する。

雪山を想定した岩の訓練でしたが、歩き方、登り方がメインの講習なので、支点の作り方、ロープワークなど、まだまだ学ばなければ多い事が実感できた講習でした。今回は他会の方もおられたのでとてもいい刺激になりました。とても勉強になる講習でした。

（記：杉川明裕）



例会山行 2

丹波の山 五大山 569m

【日 程】6月25日(土) 曇り一時小雨

【参加者】L 田中悦・SL 今井・島崎・田中初・村田・勝尾・亀高・野路・中(9名)

【コース】駐車場(9:20)～登山道探し～駐車場(10:20)～登山口(10:30)～白毫寺分岐(11:05)～昼食(12:02/12:32)～五大山(12:45/52)～白毫寺分岐(13:52)～駐車場(14:20)

梅雨の季節・・・小雨が降ってきたので雨具を着けるが、止んだので脱いで美和峠を目指し出発する。バンガローが建っている道を過ぎると工事中で進入禁止のため引き返し、他の五大山へのルートに行くが、こちらにも倒木が多く、道も不明瞭との事。この時点で1時間経過していたので、下山予定だった登山口から五大山をピストンすることに変更する。

こちらの登山道も荒れている。急登を白毫寺分岐まで登ると、ここから尾根道で、ときおり吹く風が心地よい。急登でいくつものピークを越えて行くと、もう少しで山頂だが、雨が降らないうちに昼食を取ることにする。昼食後15分で五大山山頂に到着。霞んでい



て、眺望はあまり良くないが、南の方に向山が望めた。お天気だとゆっくり休憩したいところだが15時頃から雨の予報なので写真を撮って下山する。

鷹取山から五大山まで縦走できなかったことが残念だったけど、五大山だけでも山頂に立つことができ、山行中も雨具を着けるほどでもなく一時的な小雨だったのが幸いでした。

(記：田中初子)

例会山行1

室生の山 兜岳 920m・鎧岳 894m

【日 程】7月3日(日) 晴れ

【参加者】L 亀高・SL 島崎・SL 今井・SL 田中悦・藤井・多賀・田中初・林・辻・勝尾・杉村・高橋・橋本・松浪・亀井・船江・野路・中・杉森(19名)

【コースタイム】延命地蔵(8:45)～兜岳(9:28/50)～峰坂峠(10:20/30)～鎧岳(11:00/57)～分岐(12:23)～登山口(13:07)～曾爾郵便局(13:22)

今まで通りすかりに眺めていた兜岳、鎧岳に初挑戦。延命地蔵から登り始め自然林を暫く登るとロープが張られ、倒木や木の根、岩の急登が始まり三点支持で喘ぎ喘ぎ登った。兜岳山頂からは展望も良く曾爾高原が見えた。小休止の後急下降少し傾斜が緩くなったと思ったら、東



側が目もくらむ様な断崖。足元に十分注意してアップダウンしていると、思わずササユリが一輪咲いていて心が和んだ。

鎧岳の雄姿が見えてきて峰坂峠に着く。これを直進して鎧岳に取り

り付く。兜岳ほどではないが鎧岳も結構急登である。山頂から新緑の曾爾高原、その一角にファームガーデン、お亀の湯、古光山が晴天に映え綺麗に見えた。

一角に目をやると「南進禁止」の表示板有り。この先が柱状節理になってるのだろうと推察できる。来た道をとって返し、分岐を南下し、金強神社の前を通りのんびり歩いていると、ヒダリマキガヤ群生地と表示有るも、K氏によれば「普通の実は右巻きだが、この地の実は左巻き」との事。榎の実の成る秋に来てみたいと思う。里迄下りて振り返ると鎧岳の雄姿が綺麗に拝めた。

今日の山行は短時間であったが充実した山行で、帰りに入浴も出来良かった。

(記：亀井稚代)



自主山行

六甲の山 高座の滝・地獄谷・風吹岩

【日 程】2016年7月7日(木) 晴れ

【参加者】L 島崎・SL 今井・橋本・杉村・野路

【コース】芦屋川駅(8:57)～高座の滝(9:25)～地獄谷(9:42/55)～小便の滝(10:30)～B 懸(11:30/50)～ピラーロック(12:05)～ロックガーデン中央稜線出合(12:15)～風吹岩(12:20/25)～横池～水場(12:55/13:00)～道迷い(13:10/25)～風吹岩(13:50/14:15)～高座の滝(15:00/12)～芦屋川駅(15:35)



大キレット参加者対象に急遽企画する。芦屋の高座の滝より地獄谷コースの岩稜歩行訓練、高座の滝は何年ぶりだろう。ずいぶん前に行った記憶があるが。今回はここより、地獄谷に下って行く。沢沿いに岩場を登攀、右に左にと先を見ながら、滝の横を登ったりと兎に角、変化があって楽しい!! なんと参加者4人は経験済みで、Lだけが初めてとは!!! 夏場の訓練には最高の場所、沢沿いはやはり涼しい。只、岩場が濡れているので要注意ではあるが、気を付けて登って行けばそう問題は無い。

堰堤の手前で、右に上がり、沢とも別れて登りは始めると、花崗岩のざれ石で登りにくい。最初のピークに登ると、眼下に町が見える。それといくつものピークが見える。戻ってピークを越えた木々の下で昼食をして登って行くと、

突然、目の前に景観が変わった。ピラーロックに到着、周りとは違ってそこだけが、飛び抜けて、別世界の感がある。とにかく素晴らしいの一言に尽きる!!

後は登山道を登って行くと、風吹岩に到着。風吹岩名物の猫がいた!!

荒地山の標識があって、行くと水飲み場があり数人の人がいる。しばし休憩後、荒地山に向かうが、道が無数にあり、だんだんわからなくなってきた。兎に角、分岐に戻り、荒地山に向かって進むと、なんと!! もとの水飲み場に戻ってしまった。かなりショック、地元のおじさんがいて、聞くとここで迷っている人は多いらしい。細かい分岐がありすぎる。今回は元の分岐に戻って引き返すことにする。風吹岩ではこんどは猫が5匹を出てきた。ロックガーデンを下って、高座の滝に無事到着です!! 大キレットに向けてのいい訓練ができた。



(記：島崎隆)

例会山行3（教育山行） 夏山訓練

比良の山 八淵ノ滝～釈迦岳

【日 程】7月10日（日）曇り

【参加者】L 藤井・SL 今井・島崎・林・高橋・橋本・亀井・船江・野路・中（10名）

【コース】 ガリバー旅行村(9:50)～大摺鉢(11:00)～貴船滝(11:20)～昼食(12:15/12:45)～オガサカ道分岐(13:20)～比良明神下(14:00/14:10)～カラ岳(14:40)～釈迦岳(14:55/15:05)～イン谷口(17:00)～比良駅(17:45)

今年の夏山訓練山行は、昨年雨で流れた台高の迷岳の予定にしていたが、前日近畿の南部で激しい雨が降り、急遽行先を比良方面に変更した。

登山口のガリバー旅行村でバスを降り沢に下りる。魚止めの滝へのコースは、以前は通行止めになっていたが、登山道は修復されたようでこちらへ向かう。ここも昨日の雨でかなり水量が多い。渡渉が困難でさらにその先も危険だということで元の道に戻り遊歩道コースを歩く。

豪快に流れる水音を聞きながら滑りやすい岩の道を慎重に歩いていくと、開けた大摺鉢に着く。ここからは谷が狭く深くなり切り立った岩の道を進むと、最大の貴船の滝が現れる。ここから岸壁を鎖を頼りに下り、足場の悪い沢を渡り対岸にかかった梯子を登り、さらに岸壁を登りきると平坦地になり貴船の滝の全容が見られてほっと一息が付けた。八淵の滝には何度も来ているが、こんなに険しかっただろうか。水量の多さに加えて体力の衰えを実感した。軽装の若いグループが登ってくるがスニーカーでは大変だったと思う。



一旦沢も緩やかになるが、まだまだ厳しい道が続く。もう一度岸壁を登るとオガサカ道の分岐に出る。沢から離れ、シャクナゲの生い茂った急登を登りきると、釈迦岳への稜線に出る。いつまでも雲はとれず展望はないが、今までの緊張から解放されて、気持ちのいい道をゆるやかに登っていく。釈迦岳に着いたときはすでに3時になっていた。

下山路の大津ワングル道も木の根をつかみながらの激下りが続き、気が抜けない。やがて琵琶湖や美しい田園風景が見えてくるが、道は延々と続き駅に着くころにはすっかりくたびれてしまった。途中引き返したり、渡渉で時間がかかったり、道間違えもあって8時間の長時間の山行になったが、各自歩荷もでき十分な訓練山行になった。

（記：藤井益子）

自主山行 大峰の山 狼 平

【日 程】2016年7月15日(金)曇り一時雨

【参加者】L 藤本・SL 亀高・辻・橋本・今井・亀井・船江・野路・中(9名)

【コース】熊渡(8:15)～金引橋(8:54)～栃尾辻分岐(10:33)～高崎横手出合(11:42)～
狼平避難小屋(12:00/昼食/13:10)～高崎横手出合(13:30)～栃尾辻分岐(14:30)
～金引橋(16:00)～熊渡(16:38)

鳳凰三山の例会山行が天候不良のため中止になり、代替として「鉄山経由の弥山」が計画されたが、北西の風が強く、にわか雨の確率も高いとのことで、ハードなコースは避け、熊渡から登り狼平までと行き先を変更した。

どんよりとした空の下を熊渡の登山口を出発する。少し歩くと登山届のポストがあり投函し林道を進むと山崩れで大きなコンクリートの沙防壁が川べりに倒壊して、今年の豪雨被害の凄さを目の当たりにしながら



長い林道すぎ、霧で幻想的な山道は木の根が多数浮き出た滑りやすく急な登りとなる。汗をかきながら栃尾辻から川合への分岐を超え、尾根道に出ると所々に白樺(沙羅双樹)の花が山道に落ちて見頃はすっかり過ぎていた。少しのアップダウンがあるものの楽な道が続き、3~4頭の鹿が林の間を歩きすぎるのが見えた。この頃から雨がやや強くなり避難小屋付近のつり橋が見えた時は全員ほっと一息!



小屋付近は所々雨にしっかりと濡れた美しい苔におおわれていた。晴れていたら草の上で寝ると気持ちいだろうと思いつつ小屋の中入り濡れた衣類などを乾かしながらゆっくり食事をする。女性陣は手足の冷えを感じる人も多くコンロの火がありがたかった。食事を終え出発準備を始めた頃に男性が一人入ってこられ、今日はこの小屋に泊まりかなと言いつつ我々と交代。その方に小屋前での写真撮影をお願いして今回はここから下山を始める。

濡れた木の根に滑り、泥土に足をとられつつ急斜面を下り登山口へもどる。途中の通行止めのガードの所から叫びと共に逃げ戻るTさん Iさんの両名! なんと! 小さいまむしが1匹。このあたりは蛇が毎回出るそうだ。霧と雨で気

温も低めの山行であったが、幻想的な景色と苔の美しさを堪能した。

(記: 中 昌子)

自主山行

鈴鹿の山 国見岳 1170m～御在所岳 1212m

【日 程】7月18日(月) 晴れ

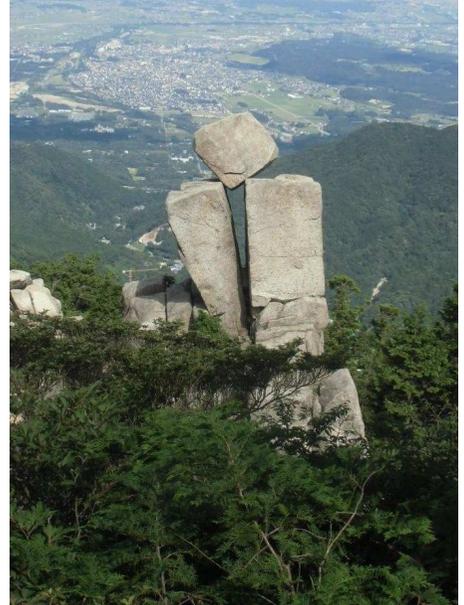
【参加者】L 島崎・林・橋本・今井・中・杉森(6名)

【コース】湯の山温泉(8:50)～藤内小屋(10:00)～国見峠(11:41/12:13)～

国見岳(12:40)～国見峠(13:06)～御在所岳(13:27)～キレット(14:38)～
湯の山温泉(16:06)

6月の予定だったが雨で中止、梅雨が明けて暑い中での夏山訓練山行になった。登りは裏道コースをとる。沢沿いの比較的歩きやすいコースで、幼稚園児連れの家族も見られた。1時間少々で藤内小屋に着く。団体も多く小学生の元気な声が飛び交っている、いよいよ夏休み子供の季節である。左前方頂上付近の岩稜でロッククライミングしている数組のパーティを仰ぎ見ながら歩く。国見峠に着くと高原が広がり、風が強くて冷たい。日当たりの良い場所で食事をとる。

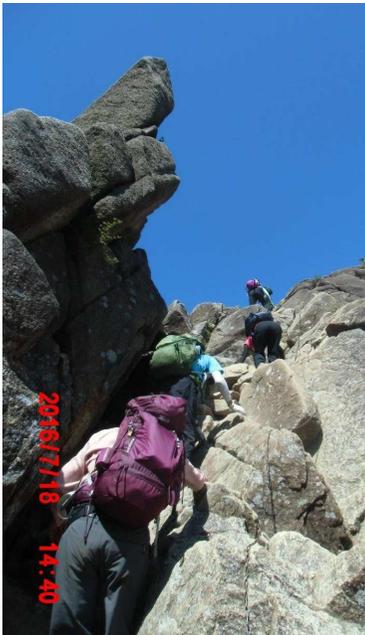
午後からは国見岳をむす。20分程歩くと石門に着く。石舞台の数倍はある巨大な自然の造形物。地球の歴史の長さエネルギーの大きさに驚嘆する。ようやく国見岳山頂、視界が急に広がる。伊勢平野と海を眺めるスケールの大きな展望はとても魅力的である。国見峠に戻り、



いよいよ御在所岳へ。途中Iさんが言った、「空が青い！ 御在所はやっぱりいいな」。見上げると快晴の空、緑と青のコントラストが美しい。本日梅雨明け宣言があった。御在所岳に着き休憩する。ロープウェイ客が革靴で歩いているが、こちらの方がずっと達成感がある。(そういう自分も2年前初めてロープウェイで来ている。)

下りは中道コースをとる。直ぐに急傾斜になるが、午後2時を過ぎてもまだ大勢登って来る。何ヶ所も鎖場やアップダウンがあり、その都度渋滞した。すれ違う時は何時も注意を要する。6合目からキレット、地蔵岩、負ばれ岩など変化に富んだ急峻な岩場の多い尾根コースである。

実歩行時間6時間、沢、岩場、白砂が掘り込まれた急な道など変化があり、少しも飽きないコースである。夏山訓練としても適している。充実した楽しい山行であった。(記:杉森英二)



室内例会だより

【日 時】2016年6月29日(水) 19:30~21:26 事務所

【出席者】都築、藤井、田中悦、島崎、田中初、林、辻、勝尾、藤本、杉村、玉越
亀高、亀井、船江、野路、中、杉森、上田、橋本

1. 山行案内

(7月例会山行)

7月 3日(日) 例会山行1 室生の山《兜岳 920m~鎧岳 893.9m》……………L 亀高

7月 10日(日) 教育山行(夏山訓練)台高の山《迷岳 1,309m》……………L 藤井

7月 15日(金)~17日(日) 例会山行2(夏山山行)南アルプス《鳳凰三山》……………L 藤本

(8月例会山行)

8月 21日(日) 例会山行2 越美山地《能郷白山》……………L 田中悦

8月 28日(日) 例会山行1 室生赤目《赤目四十八滝》……………L 辻

(9月例会山行/テント泊山行)

9月 24日(土)~25日(日) 例会山行2 八ヶ岳《赤岳》……………L 辻

(夏山自主山行)

7月 23日(土)~28日(木) 自主山行 梅海新道 北アルプス《白馬岳~朝日岳~親不知》L 辻

8月 7日(日)~10日(木) 自主山行 不帰のキレット 北アルプス《白馬岳~唐松岳》…L 島崎

8月 9日(火)~13日(土) 自主山行 穂高岳縦走 北アルプス《北~奥~前穂高岳》…L 亀高

8月 18日(木)~21日(土) 自主山行 南アルプス《甲斐駒ヶ岳・仙丈ヶ岳》……………L 島崎

8月 18日(木)~22日(月) 自主山行 北アルプス《五竜岳~鹿島槍ヶ岳》……………L 藤井

9月 3日(土)~7日(水) 自主山行 大キレット 北アルプス《南岳~北~奥~前穂高岳》…L 島崎

2. 山行報告

4月 29日(金)~5月 3日(火) 自主山行 北アルプス<白馬岳 2932.3m>L 中武……………4名

5月 22日(日) 例会山行2 高見山地<学能堂山 1021.4m>L 島崎……………7名

5月 22日(日) 県連初級登山学校 第3回実技山行(地図読み)

比良の山<堂満岳 1057m>講師…中武(奈良労山) スタッフ藤本……………7名

5月 28日(土)~29日(日) 自主山行 大峰山系 行仙岳~前鬼<南奥駈道>L 藤本…11名

6月 4日(土) 県連雪山登山学校 ルートファインディング

大高の山 高見山<滝野~高見山北尾根>L 中武……………7名(他会3名)

6月 5日(日) 例会山行1 県連クリーンハイク<二上山>L 辻……………21名(一般4名)

6月 8日(水) 自主山行 台高の山<大台ヶ原・日出ヶ岳 1695.1m>L 島崎……………4名

6月 6日(月)/11日(土) 例会山行3(教育山行)岩稜歩行講習会 京都の山<金毘羅山

Y 懸尾根>講師:中武(奈良労山) 第1回目 L 今井…計9名/第2回 L 藤本…10名

3. 連絡その他

❖新入会員…上田雅子さん入会されました。

★県連からの報告

・7月2日(土) 女性委員会主催「山筋ゴーゴー体操講習会」開催。

・自然保護員委員会の行事に興味ある方は是非参加してください。参加希望の方は藤本さん迄連絡してください。

・7月2日~3日全国遭難対策担当者会議…藤本さん参加

★本会からの連絡

- ・岩稜歩行講習会（2回）無事終了。

中武佳史講師より、「技術的には全員問題はない。実山行では、リーダーの指示をしっかりと聞き自信過剰にならず確実に身を確保し安全に山行してください」とのコメントを頂きました。

- ・7月室内例会変更・・・8月31日（水）7：30より7.8月まとめて行う。

但し、「西大和つうしん」8月号はメール配信されるので、原稿締切日7月20日厳守してください。冊子は8月31日室内例会にて9月号と一緒に配布されます。

- ・今年度購入予定のテントの検討。
- ・新しい計画書(メールにて配信済み)の補足説明。

①各自の情報に訂正がないか確認し、誤りがある場合島崎さんに連絡の事。

②この計画書は日帰り山行、小屋泊まり山行用とする。

③共同装備欄のGPS、補助ロープ以外は必需品とする。

④個人装備表・・・雪山宿泊山行については「今回装備欄」を使用。

⑤個人山行に関しての計画書は自由とする。

今後6ヶ月程使用し問題点、改善点がある場合再度検討する

坂口さんが他会での山行中事故に遭われ、現在治療されています。早く回復されます様願っております。

当会も夏山山行が沢山計画させています。メンバー全員で安全登山を心がけていきたいと思えます。

（記：橋本紀子）

西大和つうしん

第410号（2016年8月号）

2016年7月27日発行

発行責任者 島崎 隆

編集責任者 亀高 茂

奈良県勤労者山岳連盟 西大和山の会
〒636-0003 奈良県北葛城郡王寺町久度 1-9-32

窪田友男方

TEL・FAX 0745-72-2876

<http://www.nishiyamatoyama.com/>